

# 北海道の鉄道の 存続・再生を求める道民署名



北海道知事 高橋 はるみ 殿

2016年11月、JR北海道は道内鉄道の半分近くに当たる10路線13区間を「JR単独では維持困難」とし、自治体に事実上不可能な負担を求める「上下分離」や「バス転換」などに向けて協議したいと発表しました。

北海道の鉄道は通学・通院など日々の道民の暮らしに直結しています。また、日本の食料基地である北海道の農産物の輸送をはじめ、国際的な人気急拡大しつつある北海道観光にとっても欠かすことのできない交通輸送手段です。さらに、北海道の鉄道がもつ歴史的・文化的価値は、地域の未来を切り開くうえでかけがえのない財産です。

私たちは北海道の鉄道の存続・再生と地域の発展を求める立場から、以下の項目について署名をもって強く要請いたします。

## 要請内容

- 1** JR北海道の危機を打開し、将来の地域発展に貢献しうる鉄道の維持・再生には、国の抜本的支援が欠かせません。そのためには、道路、港湾、空港、国土保全などと同じ基本的な公共インフラ（設備）として、**鉄道を国の責任で維持・再生するように、国に対して強力に働きかけることを求めます。**
- 2** 鉄道の維持・再生は、札幌圏を含む北海道の将来を左右する全道民的な課題です。そのためには、今行われている路線別地域協議会に対して性急に個別の結論を求めるべきではありません。**北海道全体の鉄道網のあり方について、全道民に開かれた議論の場で、十分に時間をかけて結論を出すことを求めます。**
- 3** 国の抜本的支援を実現するためには、道民が知恵を出しあい、オール北海道で取り組むことが欠かせません。**知事はその先頭に立って、北海道の鉄道の維持・再生のために行動することを強く望みます。**

名前	住所

(取り扱い団体: )

北海道の鉄道の再生と地域の発展をめざす全道連絡会

(連絡先) ☎060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目 愛生館ビル5F さつぱろ自由学校「遊」気付 ☎011-252-6752

